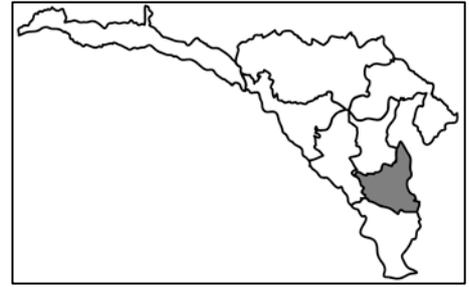


～成瀬地域～

◇町目構成◇

成瀬、高ヶ坂、南成瀬、成瀬が丘、成瀬台



成瀬地域は町田市の南東側に位置し、玉川学園地域や原町田地域と隣接する地域です。恩田川やその支流の周辺は平地となっており、高ヶ坂付近は台地、その他は起伏のある丘陵地となっています。

成瀬地域は、丘陵地や台地を中心に、面的な開発による起伏のある住宅地のまち並みが広がる景観が見られます。また恩田川沿いには、農地などの緑があり、地域の東側の斜面にも樹林が残る緑豊かな景観が見られます。成瀬駅周辺は、地域の日常生活の中心としてにぎわいを見せています。

①景観づくりのテーマ

1) 緑豊かで落ち着いたある住宅地の景観づくり

これまで培われてきたそれぞれのまち並み景観を維持し、水と緑に恵まれた環境と調和した緑豊かな住宅地の景観をつくります。また、恩田川の周辺の農地や樹林地、かしの木山自然公園など、地域の貴重な自然資源を生かしながらうまいのある景観づくりを進めます。

2) 住宅地に配慮した秩序ある駅周辺や街道沿いの景観づくり

成瀬駅周辺や成瀬街道沿いでは、隣接する住宅地の環境に配慮しながら、にぎわいの中にも一定の秩序がある景観づくりを進めます。

②景観づくりの作法

<地形>

◇高低差のある地形がつくる眺め

成瀬地域は丘陵地が多く起伏がある地形のため、坂道や階段など見晴らしのよい場所が多く、そこからは尾根の連なりがつくる緑のスカイラインや市街地を眺めることができます。成瀬地域の東側の横浜市との境界付近にある成瀬緑道からは、市内を見晴らす眺望が楽しめます。

尾根の稜線がつくる緑の連なりや尾根からの市街地の眺めなど、特徴的な眺望に配慮し、その眺めを多くの人が共有できる景観づくりを行います。

◆配慮すべき景観要素◆

見通しの良い坂道、階段／成瀬緑道 などからの眺望

<農や緑>

◇地域のシンボルとなるまとまりのある緑

地域内には、住宅地の近くに芹ヶ谷公園、かしの木山自然公園、うさぎ谷戸公園、松葉公園、松葉谷戸公園、成瀬緑道など、公園や緑地として各所にまとまりのある緑が保全されています。それらの緑は、住宅地にうるおいや落ち着いたきをもたらししています。またボリュームのある緑は、離れた場所からも認識でき、地域のシンボルとなっています。



尾根からの眺望

まとまりのある緑は、地域のシンボルとして維持・保全します。まとまりのある緑の周辺では、積極的に緑化を行うなど、まとまりのある緑と一体となった緑の景観拠点をつくります。

◆配慮すべき景観要素◆

芹ヶ谷公園／かしの木山自然公園／うさぎ谷戸公園／松葉公園／松葉谷戸公園／成瀬緑道など

<まち並み>

◇丘陵地に広がる一体的に整備された住宅地

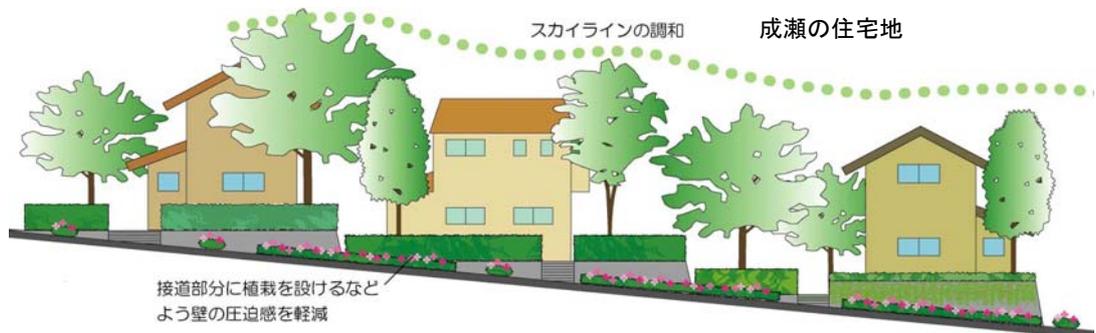
成瀬や成瀬台を中心に、ゆとりのある敷地の閑静な住宅街が広がります。起伏に富んだ地形に沿って建ち並ぶ住宅地のまち並み景観は、変化に富み、開発から時間を経て大きく育った並木道が、成熟した住宅地に風格を与えています。

成瀬や成瀬台、成瀬1丁目では、建築協約や建築協定など独自のまちづくりルールが定められており、良好なまち並み景観が維持されています。しかし一部の住宅地では、傾斜地のため、宅地の造成等に伴って道路に面した高い擁壁ようへいも見られます。

丘陵地に広がる一体的に整備された住宅地では、スカイラインの調和や、元の地形を生かし、周囲への圧迫感の低減等に配慮した連続性のある良好な住宅地のまち並み景観を維持します。

◆配慮すべき景観要素◆

成瀬、成瀬台の住宅地など



成瀬の住宅地

◇農地や雑木林が残り田園風景が見られる住宅地

高ヶ坂付近や恩田川沿いの住宅地では、住宅地の中に農地や樹林が残り、身近な緑によってうるおいのあるまち並みが見られます。

高ヶ坂付近や恩田川沿いの周辺に農地や樹林の残る地域では、緑の連続性に配慮し、積極的な緑化や緑を行うなど、自然と調和したまち並みづくりを行います。



雑木林と住宅

◆配慮すべき景観要素◆

高ヶ坂付近／恩田川沿いの住宅地

<河川・水辺>

◇並木が美しい恩田川沿いの景観

恩田川沿いには桜やハナミズキが植えられ、花の咲く時期には美しい景観が楽しめます。また河川の近くには、丘陵地の斜面が迫り、河川沿いから周辺の緑や斜面に建つ住宅地を望むことも

できます。河川沿いには自転車歩行者専用道路が整備され、市民の憩いの空間となっています。

恩田川沿いの並木がつくる景観や、周辺の丘陵地、河川周辺の開放感を生かし、川沿いや水辺の眺望を楽しめる景観づくりを行います。

◆配慮すべき景観要素◆

恩田川沿い、高ヶ坂松葉調整池



恩田川と川沿いの桜並木

<沿道>

◇うるおいのある住宅地の並木道

住宅地内を結ぶ主要な通りには、ケヤキや桜などの街路樹が大きく育ち、うるおいのある沿道景観をつくり出しています。起伏に富んだ地形の上に整備された通りは、高低差によって変化に富んだ景観を楽しむことができます。

起伏のある坂道の見晴らしを確保します。また、沿道の街路樹等を保全し、沿道の敷地の緑化により緑豊かな景観づくりを行います。

◆配慮すべき景観要素◆

起伏に富み街路樹のある並木道

<にぎわい>

◇日常生活の中心である成瀬駅周辺のにぎわい景観

地域の日常生活の中心である成瀬駅周辺には、駅前や通り沿いに商業施設や住宅などの大規模な建築物が建ち並んでおり、にぎわいのある景観が見られます。成瀬街道沿いには、商業施設が点在しています。

成瀬駅周辺では、にぎわいと生活が共存できるまち並みをつくります。成瀬街道の沿道では、通りからの見え方や、隣接する裏側の住宅地の環境に十分配慮した景観づくりを行います。

◆配慮すべき景観要素◆

成瀬駅周辺

<歴史・文化>

◇寺社仏閣と緑が一体となった景観

地域内には、東雲寺や祥雲寺など地域の歴史・文化を物語る景観が見られます。東雲寺には100本近いソメイヨシノが植えられ、花見の名所として市民に親しまれています。

東雲寺など、地域の歴史・文化を物語る景観を保全し、それらの資源と周辺の緑豊かな環境が一体となった景観づくりを行います。

◆配慮すべき景観要素◆

東雲寺、熊野神社、高ヶ坂石器時代遺跡

■成瀬地域の景観要素図（景観計画の策定の過程で行われた「景観市民調査会」の意見や提案等を参考に整理しています。）

